

3L通信

ルクス・ムンディ  
～世の光～

2012.7 Vol. 14

Life  
Light  
Love

特集

Message

東北学院同窓会会長

後藤久幸



# Lux Mundi

17万人が繋ぐ

TG

コミュニケーション



Tohoku Gakuin Alumni Association

東北学院同窓会報

# 東北学院 第13回同窓祭

# ホームカミングデー

懐かしい笑顔に包まれて  
輝く未来へ歩み出すひととき

日時 平成24年  
**10月27日**  
(土)

- ◆13:00～ 記念礼拝
- ◆13:25～ 記念式
- ◆14:00～ パイプオルガンコンサート  
～ラーハウザー記念東北学院礼拝堂～
- ◆17:00～ 懐かしい出会いの夕べ(会費制)  
～江陽グランドホテル～

会場 ■記念礼拝・記念式・パイプオルガンコンサート  
ラーハウザー記念東北学院礼拝堂  
■懐かしい出会いの夕べ(記念パーティー)  
江陽グランドホテル

会費 ①女性及び20代の男性参加者… 3,000円  
(※前売入場券購入者のみ適用)  
②30代以上の男性…………… 4,500円  
(※前売入場券購入者のみ適用)  
③当日受付者…………… 5,000円

本号の巻末に折込の  
振替用紙を使って  
お申し込み下さい。



表題 ～ Lux Mundi (世の光)～

「Lux Mundi(ルクス・ムンディ)」は、ラテン語で「世の光」を意味します。「世の光 わがほこり」と校歌にも出てきますので、東北学院で学んだ方々には馴染み深いものがあると思います。「ルクス・ムンディ(世の光)」は、いうまでもなく東北学院の真の創設者イエス・キリストのことです。そのキリストの光に導かれて、それぞれの人生を歩んでいただきたいとの願いが込められています。

## CONTENTS

- P 01 ホームカミングデー開催の案内
- P 02 東北学院同窓会会長・副会長メッセージ
- P 04 特集 TGインタビュー…陸上自衛隊第1ヘリコプター団本部第3科長 加藤 憲司
- P 08 躍動する同窓生 ～世代を超えたTGの輪～
- P 10 懐かしい風 新しい出会い ～同窓生のお店を訪ねて～
- P 12 3Lセミナー「もうひとつの“エンディングノート”―遺言を作る」…法務研究科准教授 遠藤 隆幸
- P 13 健康と医療「口臭のお悩み解決します」…五十嵐小児科・U歯科 歯科部長 五十嵐 隆
- P 14 クローズアップ「震災復興と住宅金融支援機構の役割について」  
…独立行政法人住宅金融支援機構 理事長 宍戸 信哉
- P 15 TG Gallery…Artist 古山 拓
- P 16 特別寄稿…「基本はまごころ～東日本大震災を振り返って～」  
…(株)清月記 代表取締役 菅原 裕典
- P 18 代議員会報告
- P 20 この人この顔
- P 21 北から南から Around Japan



表紙写真/仙台・青葉まつり(本まつり)で定禅寺通りを練り歩く山鉦巡業

## 東北学院同窓会 会長に就任して



同窓会長  
後藤 久幸

昭和39年文経学部経済学科卒 中・高・大

この度、歴史ある東北学院同窓会長を務めることになりました。東北学院同窓会は設立以来、学院長が会長を務められ109年が経過しました。

近年、同窓会は母校への最大の応援隊であるので同窓会長は学院長が就くより学外の同窓生にお願いするほうが良いのではないかと、その声が上がって参りました。星宮望学院長・前同窓会長は、その声を取り入れて昨年7月に開催した代議員会において会則を改正いたしました。そして、その後の役員候補者選考委員会において、学外からの会長に私が推薦されてお引き受けすることとなりました。

同窓会の運営はこれまで校友課が中心となって企画立案して参りましたが、これからは校友課と連携をとりながら全国に所在する各支部、そしてTGCの皆さんのご意見をお伺いし、オール東北学院のネットワークを構築して母校の発展に向けて運営して参りたいと考えております。

今は少子化の時代であります。これからも加速されましようが、伝統のもとに築かれた中学・高等学校、榴ヶ岡高等学校、大学のTGCブランドを大事にしなから課題を見つけて副会長と話し合い、そして常任委員会と代議員会の皆様をはじめ16万7千人の同窓生の力を結集

して更に東北学院の存在感を高めて参りたいとの強い思いであります。仙台同窓会会長時代も各支部、TGCの皆様のご協力によりTGC交流ビアパーティー、TGC交流ゴルフ大会等を盛り上げていただきました。責任は重大だと思っております。会員の皆様からの今後一層のご協力をよろしくお願いいたします。

### profile

後藤 久幸  
(ことう ひさゆき)

東北学院中学校、東北学院高等学校を経て昭和39年東北学院大学文経学部経済学科卒業。昭和39年4月東京トヨベツ入社後、昭和41年4月宮城トヨタ自動車株式会社。現在、宮城トヨタ自動車株式会社取締役会長、㈱トヨタレンタリース宮城代表取締役社長、㈱宮城トヨタ商事代表取締役社長、トヨタビスタ宮城代表取締役会長、トヨタエルアンドエフ宮城代表取締役会長。平成16年藍綬褒章、平成24年4月旭日小綬章を受章。前仙台同窓会会長。

## 人との交流は 自分自身の成長を促す



同窓会副会長

佐藤 政一

昭和39年文経学部経済学科卒

東日本大震災から早くも一年以上の月日が過ぎてしまいました。一部に復興の兆しがあるものの、いまだに瓦礫の処理など道筋が見えないものがあります。この間、「絆」という一文字が皆の脳裏に焼きつき、その大切さが改めて全世界に発信されました。日本国内はもとより世界中の国々、世界中の人々から物心両面にわたり支援をいただきました。本当に素晴らしいことです。

同窓会という組織も太い「絆」で結ばれているものと思います。東北学院同窓会会則第二条の目的によりますと「本会は東北学院建学の精神にもとづき、会員相互の親睦と研鑽をはかり母校の発展に寄与することを目的とする」とあります。現在同窓会は1903年の誕生以来、日本国内に85の支部を持ち、職域を同じくする115のTGC会があります。経済界はもとより、教育界、医学界、法曹界、政界など全国津々浦々で活躍しております。

この85の支部と115のTGC会は、同

窓生の集いの場であり、人生の生き方を肌で感じることでできる場でもあります。先輩後輩との交流により自分を再発見する場として、また異業種の人達との交流により情報収集の場として、更に懐かしい友人知人と会うことにより癒しの場として利用することがベストであると思います。人間は自分一人では限りあることしかできませんが、他人との関わりを大事にして相互の信頼を得ることにより、人と人との交流を図り自身を成長させることができると思い

ます。今振り返ってみますと、現在の自分があるのは東北学院に学び、東北学院セツルメント会という組織に所属し、多くの友人知己を得てその中においてプライベートに、また仕事においても困難に陥った時など相談相手があり適切な助言をいただき支えられてきたからです。セツルメントOB会は現在も年一回総会を行い、皆との交流を図っております。何よりも往時と変わらない先輩後輩と

の交流が楽しみです。やがて、このことが同窓会の目的である母校の発展に繋がっていくものと思います。どうぞ皆様もぜひ各地の支部又はTGC会に参加いただき自己啓発のため、母校東北学院の発展のためご活躍下さることを願っております。人との交流は、自分自身の成長を促すものであると確信しております。

今の社会は少子高齢化と言われており、コミュニティの欠落が言われていく言われています。「無縁社会」ということも言われておりますが、今回の東日本大震災を経て家族や地域の絆が見直されてきました。無縁社会から有縁社会に変わってきていると言われております。全国各地にあります同窓会組織もTGC会組織も東北学院という「絆」を大切にし、「縁」も大事にし東日本大震災の復旧復興の底力となり、リーダーとして全国各地より力を発揮していただき情報発信をしていただきますよう切望いたします。

# Kenji Kato



2011年3月11日(金)午後2時46分、太平洋三陸沖を震源とするマグニチュード9.0という日本の観測史上最大の大地震が発生した。気象庁は北海道から関東地方までの太平洋沿岸に大津波警報を発令して注意を呼びかけたが、大津波により東京電力福島第一原子力発電所が電源を喪失し、燃料棒に対する継続的な注水冷却機能も失った。この原発事故により使用済み核燃料プールの水位が低下していた3号機に対し、陸上自衛隊第1ヘリコプター団第104飛行隊長だった加藤憲司さんは、水素爆発のリスクを覚悟しながらも自ら1番機に乗り込み放水作戦を指揮した。その献身的な働きをした加藤さんにスペインで最も権威ある賞とされるアストゥリアス皇太子賞の授賞式でフェリペ皇太子から「共存共栄賞」(平和部門)が授与された。その決して表に出ない「英雄」にへりから行った決死の放水作戦を伺った。

陸上自衛隊第1ヘリコプター団本部第3科長

**加藤 憲司**

平成6年経済学部経済学科卒 榴大

(インタビュー構成は小原武久校友課長)

## 出動命令が出された時の心境はどうでしたか

**加藤** 3月17日(木)に放水を行いました。命令を受けたのは当日の早朝でした。私は東日本大震災が起きた直後に隊員たちと一緒に仙台市の陸上自衛隊霞目駐屯地に飛び、救命活動、人員空輸、患者空輸、空中消火等を行いました。当日命令を受けて、その時は、ただ「空中からの放水任務を我々がやるのか」という気持ちでした。この放水作戦

の話は数日前からあって、実は前日に別の部隊が出動したんですが、放射線量が高くて中止になりました。同じテントにいた部隊でしたので、放水作戦は交互にやるという話をしていた。その部隊が中止になった訳ですから次は我々の部隊かなと思っていました。ですから、命令が出された時も冷静でしたし、任務を遂行することだけを考えていました。ただ前日は放射線量が高くて中止になりましたので、水素爆発の危険もありましたが、放射線量の方が気になっていました。それで

も隊員たちは非常に高い意識というか、他の手段で原発の冷却ができる状況ではなかった。やるんだらしっかりやろうという気持ちでした。

## 放水作戦の内容はどのようなものでしたか

**加藤** 霞目駐屯地を午前9時に離陸し、仙台湾で取水してから海岸線沿いに80ノット(時速150km)で飛行し現場に向かいま

した。10時前に放水したんですが、放水したのはCH-47Jという大型ヘリコプターからで、その他に事前にモニタリングとあってUH-60JAの中型ヘリコプターで現地の放射線の線量を測っています。空中放水したのは2機でしたが、不測の事態に備えるため福島県楢葉町にあるJヴィレッジで大型ヘリコプター1機が待機し、また予備機として霞目でエンジン回した状態で1機が待機していました。ですから、航空機については5機参加しました。隊員は約20名でしたが、航空機に4名が乗り、最初に飛んだモニタリングの航空機には放射線関係の専門家も乗っていました。被曝線量を抑えるために前日より高度を少し高めにとつて約3000フィート(約900m)の高さから約10〜20ノット(時速約20〜40km)の速度で放水しました。1回目放水が終わると原発沖の影響がないところまで行って取水し、各機2回ずつ計4回にわたって約30トンの水を投下しました。現場に向かう

時は、本来ならもっと速いスピードで飛行するんですが、7.5トンの海水を吊り下げておりモニタリングと連携しながら飛行しなければならなかったので余り速度は出せませんでした。

## 原発上空での不安はありませんでしたか

**加藤** 私自身正直言って、全く不安はありませんでした。逆に、隊員は大丈夫かな、安全かなという意識が強かったですね。搭乗する際は鉛を仕込んだ放射線防護服と防護マスクをかぶり、私は操縦席と副操縦席の間にある補助椅子に中腰状態で指揮しましたが、視界が悪いながらも眼下には屋根がはがれ、鉄骨がむき出しになった3号機の様子が見えました。私たちの任務は40分間に限定されていたんですが、前にも言いましたように隊員たちの意識は非常に高く、隊員たちも任務を完遂する思いが強かったと思います。

## 放射線から防ぐために取った対策は何ですか

**加藤** 原発の被害拡散を防ぐための放水作業でしたので、事前に専門家を乗せてモニタリングしたり、万に備え病院の手配をしたり、また緊急時に備えた計画をしつか

り立ててすぐ対応できる準備を整えていました。航空機の準備では、機体に放射線を防ぐタンクステンのシートと鉛板を敷き詰め、隊員は防護服の上に鉛板が入ったチョッキを着用し、防護マスクの上にヘルメットをかぶって搭乗しました。防護服の重さが大体10kgでしたので、結構重く身動きがとれませんでした。そして、露出した核燃料に水をかければ水蒸気爆発が起きる危険もありましたので、二応、搭乗する直前に体内被曝を防ぐヨウ素剤を服用して現場に向かいました。

## 放水任務を終えて、霞目駐屯地に帰還するまでの行動は

**加藤** 放水の任務を終えて、そのまま帰ったんじゃないんです。実は、Jヴィレッジに1回降りて航空機と隊員全員の放射線量を測定したんです。あの日はとても寒い日でしたが、外で2時間位かけて測定しました。結局、放射線を帯びていたら、そのまま帰れませんからね。霞目駐屯地に着いたのは夕方、暗くなるちょっと前でした。帰りも方がのために放射線防護服と防護マスク、そしてヘルメットを着用して乗っていたんですが、天候が悪く仙台東高校付近は前が見えないくらいの雪でしたので、無事着陸できるかこちらの方が心配でした。霞目駐屯地に着いてからも全員の線量を測り、その後には自





衛隊内の医務室で問診を受けて全員に異常がなかったのを確認して初めてほっとしました。

### 「フクシマの英雄」としてスペイン皇太子賞を受賞されましたが

**加藤** 福島第1原発事故の現場で事故の拡大を防いだ任務が称えられ、昨年の10月21日にスペイン皇太子賞を受賞しました。この授賞式で私の他に同じ陸上自衛隊の特殊武器防護隊関係者、警視庁警備課管理

官、東京消防庁ハイパーレスキュー隊員、地元警察関係者の合計5名が受賞しましたが、私たち5人は個人でもらったという意識は全然ありません。この「フクシマの英雄」という称号は、福島原発事故の対応に従事した全ての作業員らに対するものだと思っています。そして、まだ避難している人とか仮設住宅に住んでいる人も沢山おり、原発事故は完全に落ち着いた訳ではないので、凄いや、嬉しいとか、そういう気持ちにはなれません。ただ、良かったなと思ったのは、日本に対して温かく目を向けてくれる国があることが素晴らしいと思いました。

### 自衛隊に入隊した動機は何ですか

**加藤** 私が自衛隊に入隊した頃というのは、国際平和協力法に基づいて自衛隊が国際連合平和維持活動、いわゆるPKO活動をカンボジアで展開していた頃でした。また、関西では阪神・淡路大震災が起きて、今回の東日本大震災と同じように多くのボランティアが活動していました。私はお金儲けにはあまり興味がなかったので、社会に直接役立つ仕事をしたいと思っていました。そのやり甲斐がある仕事と思った時に、私はPKO活動を思い出し、災害派遣での人命救助は

もちろんですが、海外で橋や道路を造り、又地雷を撤去するなど人々のためになる仕事に就きたいと思い自衛隊に入隊しました。

### やり甲斐を感じる時はどんな時ですか

**加藤** どんな任務でもそれをやり遂げた時は、いつもやり甲斐を感じます。例えば、今回の東日本大震災以外では、過去にも宮城県丸森町での山火事で空中から放水を行いました。山火事の面積が広く、風にあおられて延焼の恐れもありましたので、消防の方々と連携しながら消火活動を行いました。その山火事で何とか延焼を食い止め、人的被害もなく、任務を終えた時はやはりやり甲斐を感じました。また、災害派遣で言えば、困っている人から、ありがとうの言葉が一番やり甲斐を感じます。

東日本大震災については、第1ヘリコプター団は霞目駐屯地やJウィレッジ以外に仙台駐屯地、郡山駐屯地、八戸飛行場にも派遣されました。仙台駐屯地では陸海空自衛隊機の統制業務及び米軍との調整を行い、郡山駐屯地は原発任務として放水冷却の待機場所となり、八戸飛行場では人員空輸、空中消火、物資空輸を行い

ましたが、いずれも未曾有の大震災の中で活動でしたので、人命救助と患者空輸以外は直接被災された人との接点はありませんでした。その人命救助では、震災3日後に宮城県三陸町にある公立志津川病院で入院患者と病院職員を救助したんですが、東北の部隊と一緒に第1ヘリコプター団もその任務に当たりました。このように、災害派遣での活動は自衛隊だからこそできる仕事だと思えますね。私は「英雄」と呼ばれてもいいので、これからも自衛隊に課せられた任務を遂行していきたいと考えています。

### 今回と同じような出動命令が出たらどうしますか

**加藤** 原発事故は世界中のどこの国でも起こってはいけない事故ですが、命令が出れば迷わず行きます。確かに自衛隊の活動は、生死に関わるほど危険な仕事もあります。が、そのような時こそ自衛隊にしかできない意識が高まりますね。これは自衛隊員の誇りとも言えます。自衛隊員としてのやり甲斐に繋がります。恐らく日頃の訓練が大変役立っています。恐らく公務員や会社員などの仕事に就かれている人も楽な仕事はないと思うんですね。それぞれ責任を持って任務を遂行し、目的を達成しています。自衛隊も同じなんです。ただ、

他の方と違うところは、先ほども言いましたように危険を伴う任務が多いことです。それでも隊員らは、ありがとうの言葉を励みに、災害派遣やPKO活動など必要であればどこにも行きます。

### 最後に、後輩にメッセージをお願いします

**加藤** 榴ヶ岡高校の3年間と大学4年間を東北学院で学び、建学の精神であるLife, Light, Loveの3L精神に触れることができました。また、榴ヶ岡高校のスクールモットーは「自学自律」でしたが、自衛隊員になってもこの3L精神とスクールモットーは活かされています。災害派遣時での活動では、特にそう思います。困っている人を助けるのは当たり前です。最近では、

その当たり前がなかなかできない人が増えているような気がしています。自衛隊は国の安全を守ることは勿論ですが、これまでお話ししてきましたように、災害派遣で人命救助など自衛隊にしかできない任務があります。人の役に立ちたいと強い気概を思っている後輩の皆さん、ぜひとも自衛隊を目指して下さい。



profile **加藤 憲司** (かとう けんじ)

平成6年3月東北学院大学を卒業後、国内外の人のために役立ちたいの思いで陸上自衛隊に入隊。自衛隊内で各職務を経て、平成22年3月から木更津にある陸上自衛隊第1ヘリコプター団第104飛行隊長として勤務し、現在は陸上自衛隊第1ヘリコプター団本部第3科長。今回の東日本大震災の災害派遣以外にも、平成22年8月に国際緊急援助隊の飛行隊長としてパキスタン・イスラム共和国へ派遣されるなど、入隊時の希望でもあった国内外でのために活躍中。



### プロマジシャン(和妻師) 上口龍生

平成3年工学部電子工学科卒 高大

世にも不思議な世界を創り出し、観客を魅了するマジック。ステージネーム「龍生」として活躍する上口信一さんは「子供の頃からマジックは好きでしたが、本格的にマジックを勉強したのは19歳からです。学生時代にマジック専門店アールバイトをしていてプロマジシャンの妙技にも触れ、ラスベガスやロサンゼルスでマジックキャンプにも行きました。でも、正直言って僕はプロに向いていないと思っていました。ま

さか僕がプロになるとは想像していませんでした」と打ち明ける。「東京だったら趣味のマジックが続けられるかな」と思った上口さんは、大学を卒業して上京。そして一旦は民間会社に就職するもののマジシャンの夢は捨て切れず、1992年に東京イリュージョンに再就職してプロマジシャンを目指した。



3年間の修行を終えてプロデビューした上口さんは、1993年にオーストラリア政府主催のジャパニフェスティバルにゲスト出演した。上口さんはシドニーのオペラハウスで日本の古典奇術「胡蝶の舞」(紙で作った蝶を扇であおぐと蝶はヒラヒラと生きているように舞い戯れる古典芸能)をオリジナル版で披露し、世界的評価を受けた。また、上口さんは翌年の1994年に「マジック・オブ・ザ・イヤー」、「ワールドマジックサミット・ジャパン」、「なにわのマジックコンベンション」でそれぞれ優勝し、日本三大タイトルを総なめした。1年間で三冠を達成したのは上口さんが初めてで、この記録は今も破られていない。また、テールマジックからイリュージョン、そして和妻と呼ばれる江戸時代から続く古典を継承するなど、多くのレパートリーを持ち、その技術や知識、経験から上口さんは、いつしかMagicianと呼ばれるようになった。

デビュー当時、腹話術のいっこく堂と一緒に全国ツアーを行脚した上口さんは、年間250から300回ステージに立った。「いっこく堂さんが客受けしているのを見て、僕も負けたくないと思った」と話す上口さんは、2002年に世界トップマジシャンの島田晴夫師に師事し、島田オリジナルの「傘出し」「鳩出し」「八ツ玉」を伝授された。今日では「世界で受けた授業」や「ダウンタウンDX」などのテレビに出演している上口さんは「マジックは本来競い合うものじゃないんですね。お客様に楽しんでいただくものなんです。これからもお客様と一緒にステージを作っていきたい」と抱負を語る。ネタや仕掛けを用いないスライハンドマジックを得意とする上口さんは、マジック常設劇場を造るのが夢。その夢を追い求めて、上口さんは今日も走り続ける。

## PROGRESS 世代を超えたTGの輪

# 躍動する

# 同窓生

シリーズ14

お客様と一緒に  
ステージを  
作りたい。

様々な思いに  
寄り添える  
僧侶でありたい。



村山裕子さんは、奈良時代の740年代頃に聖武天皇の詔で創建され、東北地方で最も古い陸奥国分寺の住職を務める。裕子さんは入院中のご主人が余命1ヶ月と医者から宣告され、断腸の思いでご主人に全てを明らかにした。すると「ご本尊様が決めたことだから仕方ない。私がこの寺からいなくなれば大変なことになるけれども、お前にやってほしい」と遺言を残し、その数日後の平成16年春に帰らぬ人となった。裕子さんはご主人の最後の願いを果たしたい一心から剃髪し、幼い3人の子どもを置いて単身本山(京都智積院)へ修行に向かった。裕子さんは「出家得度は終えてい

辛かったですが、当時3歳、5歳、7歳の息子たちと会えないのが一番辛かったですね。修行中はいつも息子たちの泣き声が聞こえ、母として息子を度も抱きしめてあげることができませんでした」と振り返る。裕俊の僧名を持つ裕子さんは、平成18年に1270年以上の歴史を持つ陸奥国分寺で初めて尼僧としての副住職を拝命した。裕俊さんは、現在は住職として毎朝5時半に起床し、朝のお勤めを行っている。その後、母親として子どもたちのお弁当をつくり、登校の見送りを終えると法要、葬儀、縁日大護摩祈禱、写経などの仏教行事や墓地の管理、そして毎月8日に行われる「手作り市の準備」に追われる。学生時代にキリスト教に接した裕俊さんは、仏語の自利と利他を例に「自分のことよりも他の人のために尽くすことが大切なんです。人に優しく接し、信念を持って正直に生きることを教えていただきました。仏教もキリスト教も根本的な精神は同じだと思えますね」と話す。

### Yushun Murayama



陸奥国分寺 住職

村山 裕俊

ゆうしゅん

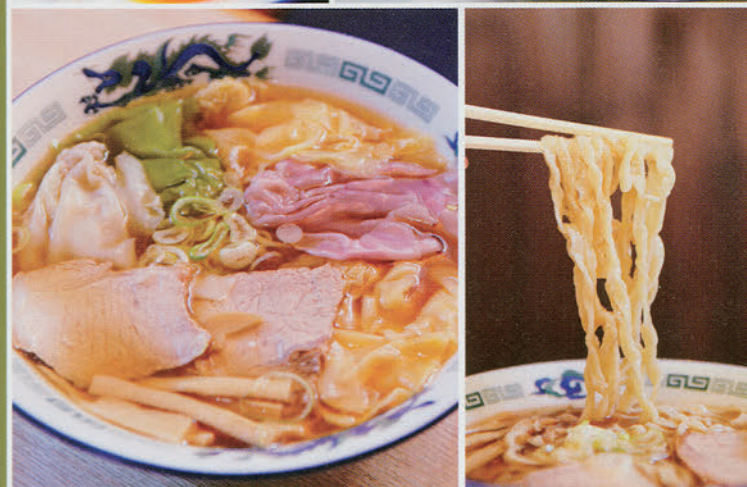
昭和58年経済学部経済学科卒

女性らしい柔らかなお経が唱えられるよう日々精進している裕俊さんは、茶毘に付される時や葬儀の中で「大丈夫」と言つて遺族と向き合えることが尼僧の慈悲の微笑みと断言する。また、東日本大震災で多くの尊い命が奪われたことに

めにも実りある人生を送つてほしい」と願っている。その上で「お寺は遠くにあるものではなく、檀家さんの近くにあるべきものと考えています。悲しみの内容は皆それぞれ違います。悲しみの内容は皆それぞれ違いますが、その悲しみに一緒に寄り添える僧侶でありたいですね。決して敷居が高くなく、誰でも気軽に



# 麺処あべ



Mendokoro Abe

昭和三十八年創業  
天然素材だけを使用した  
健康第一にこだわった  
ラーメンづくり。

# 懐かしい風

# 新しい出会い

同窓生のお店を訪ねて... 14

コーヒーの味わいの  
その先にあるもの  
お客様に感動と幸せを  
感じていただきたい。

# ホシヤマ珈琲店

Hoshiyama Coffee-ten



自家製麺比率が80%を超え、昆布と煮干しを含む魚介ダシを効かせたすっきり醤油味が酒田ラーメンの特徴。その酒田ラーメンを代表する「麺処あべ」は、昭和38年の創業以来、添加物は一切使わず、北海道砂原産の真昆布と厳選した天然素材だけを使用している。麺処あべの麺は、48時間熟成させた水分豊富な多加水熟成麺で、コシ(弾力性)とアシ(伸び)が強い。2代目の阿部 保さんは「化学調味料は一切使わず、健康第一のラーメンづくりを心がけています。お客さんから美味しいと食べてもらうのが一番ですね」と微笑む。麺処あべのラーメンは、自家製麺故にスープとのバランスも申し分ない。「麺は生き物」と話す阿部さんは、季節に応じて加水塩分の量を微妙に調整し、心を込めて丁寧に麺づくりをしている。

オーダーメイド洋裁店の接客の場としてコーヒーショップ「ニューエレガンス店」を1974年に開業してから口コミで評判が広まり、1989年にホシヤマインターナショナル(株)を設立し「ホシヤマ珈琲店」がスタート。代表取締役社長の星山 二郎さんは「コーヒーの上品な香りと味わいをお届けしていますが、実はお客様に感動と幸せを感じていただけるよう努めています」と明かす。ホシヤマ珈琲店は4メートルの高い天井と壁面に並ぶ1000客の磁器、そして大理石の柱が至福の空間を演出する。「いつもお客様のために最善を尽くす事を心掛けています」と話す星山さんは、おもてなしの心を大事にしている。仙台市内に3店舗を構えるホシヤマ珈琲店でエレガントな気分になり、ちょっと贅沢に過ごしてみませんか。

店主 阿部 保

昭和47年工学部電子工学科卒



麺処あべ  
〒998-0834  
酒田市若竹町一丁目13-20  
☎ 0234-22-2600  
営業時間/ 11:00~20:00  
定休日/ 毎週月曜日(祝日は営業)  
URL <http://www.sakatano-ramen.com/>



代表取締役社長 星山 二郎  
昭和57年経済学部経済学科卒 福大



ホシヤマ珈琲店  
〒980-0811  
仙台市青葉区一番町四丁目9-1  
かき徳玉澤ビル3階  
☎ 022-263-5560  
本店、アエル店、ニューエレガンス店  
営業時間/ 10:00~20:00  
定休日/ なし  
URL <http://www.hoshiyama.co.jp>



# 3L セミナー

## もうひとつの「エンディングノート」 —遺言を作る—

法務研究科准教授

### 遠藤 隆幸

2011年、砂田麻美監督のドキュメンタリー映画「エンディングノート」が静かな話題となりました。痛に罹った監督の父親が、命尽きるまでの「段取り」に取り組み姿を追ったこの作品は、残された者との関係性のなかで天命を全うすることの「美しさ」と「困難さ」について、私たちに再考を迫っているように思われます。

さて、本作の父親のような境地に至らずとも、自分の財産を死後、残された家族にどう分配するかということは、私たちにとって重大な関心事です。民法は、配偶者、子、直系尊属（子がいない場合）、兄弟姉妹（子も直系尊属もない場合）に対し、一定の財産を自動的に割り当てる法定相続制度を用意しています。それが異なる相続財産の分配をした、または法定相続人以外の者に財産を譲りたい場合には、

遺言制度を活用することが有用です。

遺言には公正証書遺言と自筆証書遺言の二種類があります（他にも秘密証書遺言や、船舶の遺難で、危急の状態にある場合に用いる特別方式の遺言もあるのですが、省略します）。前者は公証人という専門家の前で、遺言したい内容を伝え、それを文書にまとめてもらうという方法で作成する遺言です。不動産などある程度まとまった資産を残す場合には、この方式の遺言を強くお勧めします。最寄りの公証役場に相談してみてください。公証人に出張してもらうことも可能です。

しかし、そこまで大きな手続きをするほどのものはなくても、やはり財産の分配を決めていきたいというときには、自分だけで遺言を作成することもできます。これが

後者の自筆証書遺言です。簡便ではありませんが、方式に一定のルールがあり、しかも専門家の関与がないため、作成した遺言が後日無効になるというトラブルも少なくありません。そこで、自筆証書遺言を作成する際の注意点を、若干紹介しておきたいと思います。

自筆証書遺言には、遺言をする者本人が、全文、日付、氏名を書き、印を押す必要があります（民法968条）。遺言書の版型や文章の書き方に特に決まりはありませんが、全文を自筆しなくてはならないので、ワープロ等は使えません。印は実印でなくても結構ですが、ゴム印は認められません。日付は年月日をきちんと特定しなくてはなりません。「昭和41年7月吉日」と記した遺言が無効になったという裁判例もあります。これは、遺言が複数あつた場合、最後に書かれたものが

有効な遺言とされるので、いつ書かれた遺言なのかを正確に特定する必要があります。加除訂正の方法にも厳格な決まりがあるので、誤記があつたら再度書き直す方が無難でしょう。

また、遺言があつても、一定相続人には最低限の取り分が認められます（子と配偶者は相続財産の2分の1、直系尊属は3分の1）。これを遺留分（民法1028条）といいます。遺留分を侵害しないよう分配を決めておく必要があります。遺留分の争いは家族間の大きなしこりになることが少なくありません。

相続を考えることは、残される家族と自分との関係を改めて再構築するきっかけにもなります。相続が「争族」とならないためにも、時には家族同士で遺言について語り合う機会を持つてはいかがでしょうか。

**本学院は永年積み重ねてきた知的財産で地域社会に貢献していきます。**

TG  
薬剤師会

# 健康と 医療

デンタル  
TG会

14  
Medical Column

## 口臭のお悩み解決します (^\_^)

五十嵐小児科・歯科 歯科部長 五十嵐 隆

昭和49年榴ヶ岡高等学校卒業

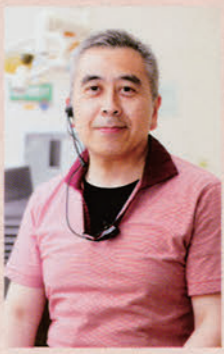
ドクター  
TG会

においては、香しいものといかんせんそうでないものがあります。人には好みがありますので、良い香りの尺度は千差万別です。体臭も千差万別、好みも出ます。ご自身のニキビのにおいを嗅いだことはありませんか。あの匂いが嫌気性菌といわれる細菌の匂いだと言つて良いでしょうか。決して良い香りではありません。いわゆる加齢臭でもあり、大人の口の中によくある匂いでもあります。揮発性の物質が口臭のもとになります。窒素が絡んだにおいです。そのほかに硫黄があり、硫黄は言わずと知れたイオウ温泉の匂い、ゆで卵のような独特の臭い、口からオナラの臭いがしたら、思わず顔をそむけたり鼻を塞いだりすると思います。そんな相手のしぐさや身の上のにおい、もしかしたら口臭があるのかなと感じる瞬間があります。ご自身もそんな経験がお有りだと思います。だからこそ他人のしぐさに、

「もしや！」という驚愕が生まれまます。そしてご自身も相手に同じ思いを抱かせているかもしれません。口臭を気にして、口の前に手を置き、口臭いながらする息づかいこそが、相手にも「不安」を与えてしまっているのです。そのしぐさが相手も口臭があるかと勘違いさせてしまいます。話相手も口や鼻に手をあて返すようになり、悪循環を繰り返すようになり、それが「それが勘違いの連鎖反応です。」

口臭には病的口臭と生理的口臭があります。病的口臭は文字どおり、虫歯や歯周病によるタンパク質が腐る匂いと、嫌気性菌が出すオナラの臭いが混ざっているため、鼻を背けたくなる臭いになります。あまり多くはありませんが、腎疾患などの方で重症になり血液の中の老廃物が肺でのガス交換の時に息の中に紛れるような全身疾患による口臭などもあります。ニンニク臭も原理は変わりません。歯科のな

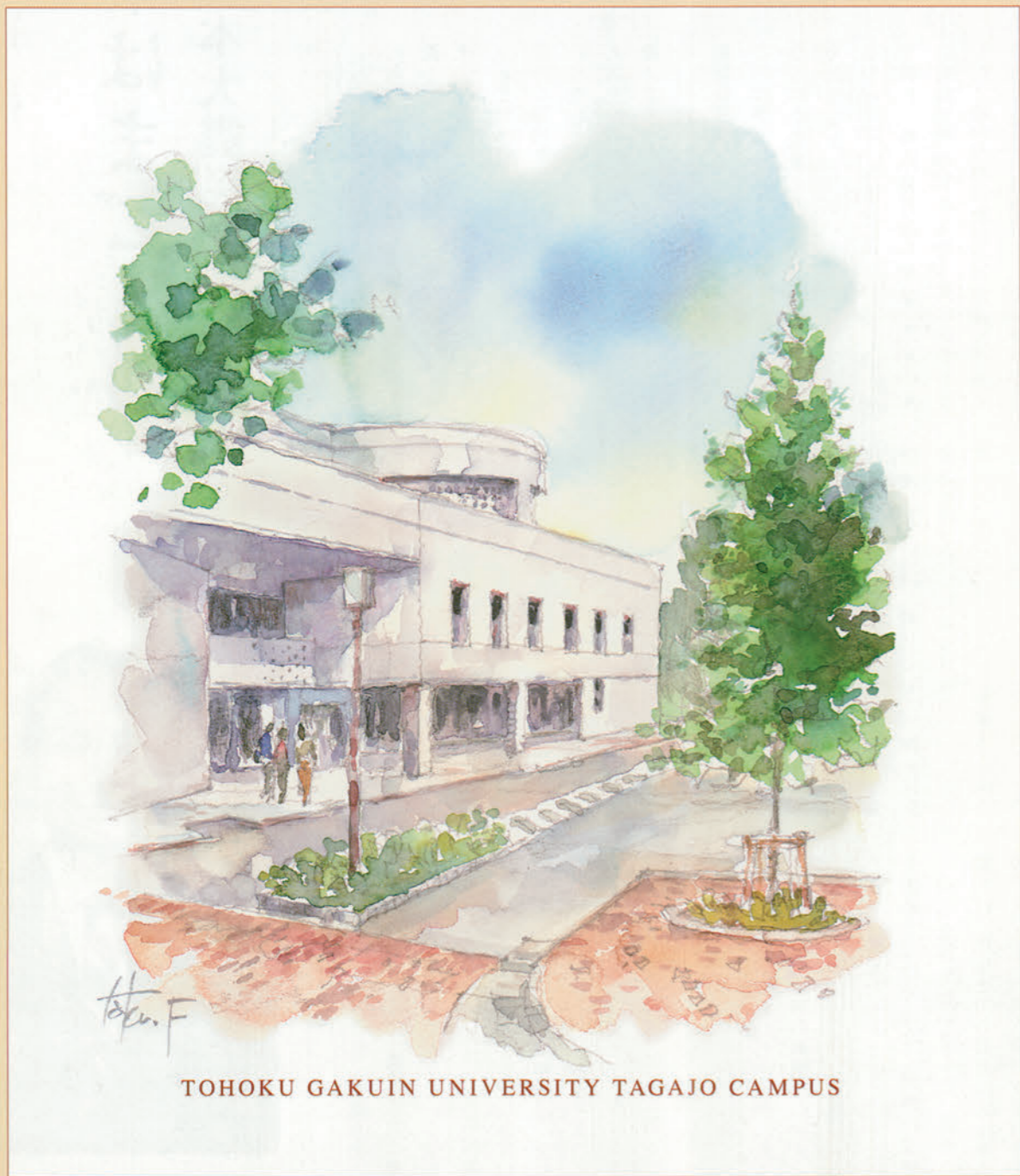
吸引後の口の漱ぎ方で5回水を換えてのうがいが必要とのこと。ほんた式では口臭予防は「おしゃれ対策」と位置づけられています。歯科という基本は歯磨きですが、食べ汚した皿洗いと併せて、スポンジに洗剤を付けてこすつたら、そのあとは流水漱ぎが大切です。それでも気になるときは「ほんた式口臭治療」をクリックしてみてください。



五十嵐 隆 (いがらし たかし)  
プロフィール

昭和49年東北学院榴ヶ岡高等学校卒業後、昭和56年神奈川大学歯学部卒業。平成15年東北大学大学院修了。昭和56年東北大学歯学部第2口腔外科入局、同附属病院助手、NIT東北病院歯科を経て五十嵐小児科・歯科、歯学博士、日本口腔インプラント学会認定医、シテグレン症候群、トイマウ、仙台オーラム代表世話人、ほんた式認定医。





TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY TAGAJO CAMPUS

Artist 古山 拓 Taku Furuyama 昭和61年 文学部史学科卒

1962年岩手県に生まれる。アニメーター、印刷会社、デザインプロダクション勤務を経て、1994年、フリーイラストレーターとして独立。東北、東京等各地で風景水彩画の個展を開催。個展発表と広告美術の二品の柱で活動中。日仏現代美術博「ARTEC 造形美術賞」受賞。パリで開催された国交省イベント「ようこそ東北へ」では、東北風景紹介作家としてメイン展示。アトリエ名/ランズエンド。洋画家・杉浦朝雄氏に師事。  
●東北イラストレーターズクラブ会員 ●(社)宮城県芸術協会会員

# 震災復興と住宅金融支援機構の 役割について

独立行政法人住宅金融支援機構 理事長

穴戸 信哉

昭和46年法学部法律学科卒 中・高大



穴戸 信哉 (ししどしんや)  
プロフィール

昭和46年4月住宅金融公庫入庫。総務部広報課長、人事部人事課長、情報システム部長、企画部長、大阪支店長を経て平成15年5月退職。平成15年6月住宅金融公庫理事。平成19年6月住宅債権管理回収機構代表取締役社長、平成23年4月より独立行政法人住宅金融支援機構理事長。

私は、松島湾に浮かぶ浦戸寒風沢という島で生まれた。地元の人にもあまり知られていないが、司馬遼太郎の『燃えよ剣』にも江戸末期の当地の殷賑が記されている。この島の中央部の地区では、今回の津波により半数の家屋が流され、多くの知人友人が被災した。そんな時期に住宅金融支援機構に四年ぶりに戻り、住宅復興復興の業務指揮を執るのも何かの縁なのかもしれない。

当機構は、その前身である旧住宅金融公庫が最も重要な使命の一つとしていた。災害復興住宅融資の業務を引き継いでいる。特に今般は、東日本大震災の被害規模の甚大さに鑑み、国も従来の施策を超えて思い切った制度を用意した。例えば、被災者が住宅を再建する場合はローン金利を当初5年間0%にする、既にローンを借り入れている場合は最大で5年間の返済を猶予する、などである。

しかし、現在までの災害復興住宅融資の申込みは約5千件と、全壊・半壊併せて38万戸もの被災規模と比してかなり少ないものとなっている。現地に生活している同窓の皆様が申し上げるまでもないことだが、その原因は従前敷地で建て替えることが困難であったり、住宅ローンを組むにしても被災者の多くが「高齢であったり、安定的な収入を得る職場の確保が難しかったり」という事情がある。ただ、被災者の方々へのアンケート調査をみると、持家取得の意向は強く、今後時間をかけてお申し込みが出てくるものと考えられる。

私も被災三県に五回ほど足を運び、現場を見、その復興状況を確認してきているが、残念ながらその回復の

歩みは遅い。被災地訪問の際には、できるだけ地域の金融機関のトップの方や地方公共団体の首長さんとお話するように努めている。悩みや要望、時には感謝もいただくが、その会話や現場視察の中で、特に私が当機構に今回求められていると認識したものが二つある。

一つは、各市、町が準備を進めている。防災集団移転促進事業への積極的関与である。現地にある東北支店内に特別チームを立ち上げ対応させているが、各地で相談会を行っている目的は、被災者の方々にはできるだけ早期に、今後のお住まいのイメージを持つてもらいたいところにある。持家が賃貸か、災害公営住宅か、ローンが組めるか否か。相談の結果、ご希望に添えないケースもあるが、お客様はホッとされ、笑顔で帰られると聞いている。

二つ目は、被災三県で進められている「地域型復興住宅」プロジェクトへの支援である。これは、地域にふさわしい良質な低価格な住宅の供給を目標に、地域の工務店や設計事務所、各種工事の事業者、林業や木材関係者等が集まって立ち上げたものである。これが狙い通りに動き出せば、政策課題となっている環境対策等も大いに進むことになるのに加え、経済波及効果の高い住宅建設が地元の方々によつて行われれば、被災地の経済復興により大きなインパクトを与えることができるであろう。復興には時間を要するが、この間、県、市町村、地域金融機関、そして住宅事業者の方々のご協力を得ながら、被災者の方々の生活再建、復興のお手伝いを行っていく所存である。

# 基本はまじいころ 東日本大震災を振り返って



株式会社清月記 代表取締役

菅原 裕典

昭和58年経済学部経済学科卒 中・高・大

はじめに、東日本大震災を振り返るにあたり、改めて犠牲になられた方々に深く哀悼の意を捧げます。葬儀社を経営する私にとって、震災発生から今日に至るまでの日々、そしてこれからも続いていく毎日を何かの区切りをもって語るには決して簡単なことではありません。

人は生を持って産まれた限り、必ず死を迎えます。だからこそ、人生を締めくく「葬儀」という営みはもともと尊く、単なる習慣ではないという信念をもってこの仕事をしてきただけに、震災で亡くなられた数多くの方が納得のいく葬送を出来なかつたという事実を目を背けるわけにはいきません。

弊社、株式会社清月記は、昭和63年に当時25歳の私が父親と共に創業しました。仙台市では最後発の葬儀社であり、資金も地盤も従業員もいないゼロからのスタートでしたので、慣習にとらわれずに利用者を最重視した様々な新サ-

ビスを提供することで葬儀施行を重ねてきた、今で言うベンチャー企業の形態でした。創業25年目を迎えたときには、おかげさまで取り扱い件数・事業規模ともに仙台市ではトップクラスに成長する事ができましたが、そうした節目を迎えた年の大震災でした。

被害状況の甚大さから、宮城県と仙台市から地域の葬儀社で構成される2つの組合・協議会に行政側から要請があったのは3月11日の深夜のことでした。最初の要請は、県内22カ所の遺体安置所へ棺を輸送する業務でした。とは言え、本社のライフラインは全て断たれ、物流は途絶しているなかでの要請ですから、調達・振り分け・輸送という手段を確保するのは非常に困難な状況です。しかし、震災の翌日には、本社に勤務する従業員の殆どが出社してくれたことで、この非常事態において我々葬儀社がすべきことが明確になりました。25年間、地域

の方によって支えられ、成長させて頂いた我々ですから今は地域社会に求められることを精一杯やろうという気持ちをもって、私は組合団体の災害対策本部長として指揮を執りました。3月13日から始まった県内への棺輸送は、3月末日まで6,450本に及びました。これは、仙台市で1年間に亡くなられる方の総数に匹敵します。自社に依頼される葬儀や火葬の件数も通常の倍以上となり、これらも「No」と言わずに全てお引き受けする状況でしたので、棺の組み立てと輸送には、地域の葬儀社に加え、全国から集結した同業者の支援によるところが大きく助けられました。そして、棺を納めるだけではなく同時に安置所での納棺支援も行いました。県からの要請では、納棺までの取り決めは無かったのですが、これは人道的支援の意味合いが強く、何より現場を目的の当たりにしたスタッフが進んで納棺業務を行うとい

う状況がありました。

棺の輸送が一段落すると、次は県内ではもともと被害が大きかった石巻市より、火葬が追いつかないという深刻な事態に對して行われていた「仮埋葬」の業務要請がなされました。それまでは自衛隊が実施しておりましたが、復旧や救出といった本来の任務に注力したいという判断で民間への移行が検討されたのです。すぐにスタッフと現場視察を行い、できるかどうかというよりも如何にして行うかという方針に基づき、清月記としてこの任務を引き受けることにしました。決定からわずか3日後には20名のスタッフを投入して業務に当たり、273体の埋葬業務を行いました。

もともと石巻市では2カ所の会館運営をしておりましたが、津波被害によって業務はストップしており、遺体安置所での支援や埋葬業務などで様々な関わりを持つなかで、葬儀社である私たちにしか出来ない支援として、ミニ仏壇の無料配布を企画しました。津波によって大切な家族を亡くし、更に仏壇まで流されてしまった方が、弔いや供養のこころを無くしては前に進めないと思ったからです。当初は500基を予定していましたが、予想を超える申し込みがあり、3回に分けて合計1,500基のミニ仏壇に焼香道具や白木位牌、供物などをセットし、持ち帰ってすぐに供養ができるようにしてお渡ししました。

仮埋葬が終わると、当初予定していた2年間という埋葬期間が大幅に前倒しされ、5月初旬から掘り起こして火葬されることになり、これも引き続き清月記でお引き受けすることとなりましたが、梅雨や猛暑のなかでの掘り起こしの現場は過酷を極めました。自社スタッフの中から9名の専従チームを結成し、遺族感情に配慮しながら、計画的に進め、8月17日まで約3ヶ月かけて672体を掘り起こした後に茶毘に付し、ご遺族のもとにお帰り頂くことができました。スタッフのメンタル面が非常に心配されましたが、専従チームの結束とスタッフの職業的使命感によって脱落者もなく、大きな事故もなく最後までやり遂げられた事をスタッフ共々誇りに感じております。

私は若い頃から海外ボランティアに身を投じる機会が多く、特に発展途上国における子供たちへの支援をライフワークとしておりました。社会が発展していくことを考えたときに、子供達は未来の象徴です。今回の震災でも、多くの子供達が両親を喪い、震災孤児となってしまいました。この子供達への支援無くして、未来への展望はあり得ないと思ひ、震災孤児を支援する団体「JETOみやぎ」を立ち上げました。一時的な金銭による支援活動だけではなく、この子供達が成人するまでの間、継続的に関わりを持ちながら支えていくプロジェクトです。幸い、この呼びかけに対して多くの方々の賛同

を得て、今年の2月にはNPO法人として認可され支援の輪が広がりました。

弊社では、葬儀をお世話させて頂いた方々の一周忌には、故人への感謝の気持ちとしてアレンジ花をお供えさせて頂いております。震災でお世話させて頂いた方は通常の3倍にもなりましたが、3月11日の一周忌を迎えるにあたり、連絡が付かない方々も多くおられ、全ての方にご連絡を試みたく約250件のお客様様にお花をお配りしました。お花を届けたいお客様より、「当時は大変な状況のなかでお世話を頂き、本当に有難うございました。そのうえ、こうしてお気遣い頂きました」といふお手紙や御礼を頂きました。これまで取り組んできたことが伝わったことを嬉しく思いました。

葬儀社として出来ることを常にお客様の目線で考え、まごころを込めて伝えるという基本原則は、たとえ災害時であっても、それがどのような形だったとしても、守らなくてはならないことだと改めて感じさせられました。今後「こころ」の支援は続けていく必要があります。人は生を持って産まれてきた限り、必ず死を迎えます。だからこそ、私たちは全ての方々に對して弔いの大切さを伝え、そして「生命(いのち)の物語」を応援する企業であり続けたいのです。

## profile 菅原 裕典 (すがわら ひろのり)

1960年仙台市生まれ。85年3月、父親とともにすがわら葬儀社を創業。10年5月に清月記に社名変更。仙台市内を中心に葬祭会館「清月記」12カ所と、ファミリーランドの会館2カ所、ぶつだんギャラリー清月記4店舗を展開。11年2月には飲食事業部門「四季の彩り〜乃庵。」を開設し飲食を直営化する。震災で両親を亡くした子供達を継続的に支援するNPO法人JETOみやぎを立ち上げ理事長を務める。

平成23年度 東北学院同窓会収支決算書

自 平成23年4月 1日  
至 平成24年3月31日

収入の部 △は収入増					支出の部				
科目	予算額	決算額	増減(予算額-決算額)	備考	科目	予算額	決算額	増減(予算額-決算額)	備考
前年度繰越金	20,294,220	20,294,220	0		総会費	100,000	48,510	51,490	会場使用料・看板代
入会金	10,764,000	10,755,000	9,000	@3,000円	集金費	4,500,000	2,165,475	2,334,525	支部総会・TG会総会等出席費
大学院	36,000	36,000	0		旅費交通費	8,500,000	8,694,273	△194,273	支部総会・TG会総会等出席旅費等
法務研究科	18,000	18,000	0		活動補助費	4,500,000	2,392,770	2,107,230	支部総会・TG会総会等活動補助・被災支助金・記念品
文学部	1,569,000	1,569,000	0		印刷費	8,500,000	5,911,605	2,588,395	同窓会便覧・3L通信等印刷費等
経済学部	1,998,000	1,995,000	3,000		通信費	4,000,000	3,128,681	871,319	郵便料金・宅配送料・海外への時報送費・3L通信送費等
経営学部	1,047,000	1,047,000	0		広報費	8,000,000	9,042,900	△1,042,900	東北学院へ(学院時報費)・広告
法学部	1,068,000	1,068,000	0		クリスマス費	500,000	293,500	206,500	東北学院へ
教養学部	1,269,000	1,269,000	0		TG十五日会費	2,000,000	2,804,200	△804,200	講師謝礼・会場費等
工学部	1,515,000	1,515,000	0		貸借料	150,000	124,110	25,890	コピー機リース料
高校	732,000	735,000	△3,000		人件費	5,500,000	5,267,671	232,329	臨時職員給与
櫛ヶ岡高校	972,000	963,000	9,000		福利厚生費	1,000,000	1,094,731	△94,731	慶弔費等
中学校	540,000	540,000	0		会議費	2,000,000	1,897,388	102,612	三役会・常任委員会・代議員会等
会費	41,979,600	41,098,200	881,400	大学0.000円 中学0.000円 高校150円	備品費	200,000	32,800	167,200	デジタルカメラ1台
大学院	501,000	420,000	81,000		事務費	400,000	245,456	154,544	消耗品費等
法務研究科	129,000	126,000	3,000		雑費	7,000,000	6,961,398	38,602	卒業記念品・125周年記念パンチ・災害支援・同窓会ホームページ
文学部	6,030,000	5,931,000	99,000		財政安定準備基金	0	0	0	
経済学部	9,864,000	9,624,000	240,000		ホームカミングデー	3,700,000	2,760,858	939,142	記念品・チラシ・抽選商品代等
経営学部	3,423,000	3,393,000	30,000		サテライトステーション	7,500,000	7,166,377	333,623	開設改修工事費・賃借料・人件費の50%
法学部	4,779,000	4,713,000	66,000		予備費	14,352,820	0	14,352,820	
教養学部	5,988,000	5,853,000	135,000		小計	82,402,820	60,032,703	22,370,117	
工学部	6,438,000	6,240,000	198,000		次年度繰越金	0	24,388,512	△24,388,512	
高校	2,250,000	2,229,450	20,550		合計	82,402,820	84,421,215	△2,018,395	
櫛ヶ岡高校	1,668,600	1,659,600	9,000						
中学校	909,000	909,150	△150						
時報購読料	6,400,000	8,336,000	△1,936,000						
ホームカミングデー	1,440,000	2,156,000	△716,000	出欠19ヶ ヶ未代					
TG十五日会	1,425,000	1,360,500	64,500	1人1,500円 100名分					
財政安定準備基金収入	0	0	0						
雑収入	100,000	421,295	△321,295	宴会料等 記念パンチ等					
合計	82,402,820	84,421,215	△2,018,395						

財政安定準備基金 平成24年3月31日現在 総額155,000,000円

後藤久幸氏を同窓会長に選任

～はじめて学外者からの会長が誕生～

東北学院同窓会の最高議決機関である代議員会を東北学院創立記念日の5月15日(火)午後1時15分から仙台国際ホテルで開催し、120名(委任状提出者88名)が出席した。議事は(表-1)の通りで、全ての議事が原案通り可決承認された。

特に、任期満了に伴う東北学院同窓会役員選任については、昨年の1月から東北学院同窓会役員候補者選考委員会で選出基準を定めて候補者を選考し、東日本大震災で委員会開催が一時中断されたが、予定通りに今年1月末には会長、副会長、監事、常任委員、代議員の候補者が出揃った。これを受けて、三役会と常任委員会でそれぞれの候補者を確認し、これまで主に東北学院長が務めてきた同窓会長に後藤久幸氏(昭和39文経経卒)がはじめて学外者から選任された。また、新たに工藤哲男氏(昭和40文経経卒)、佐藤政一氏(昭和39文経経卒)、鈴木勇氏(昭和47櫛高卒)、中西利美氏(昭和46工土卒)、日野哲氏(昭和47文英卒/大学総務部長)の5人が副会長に選任され、109年の歴史を誇る東北学院同窓会においてはじめて女性の副会長が誕生した。また、竹村達也氏(昭和34高校卒)と中鉢俊也氏(昭和58経商卒)の2人は、監事として再任された。

なお、東北学院同窓会の役員一覧(名誉会長・参与・会長・副会長・監事)は、次の通り。(表-2)



東北学院同窓会代議員会議事 表-1

- (1) 学校法人東北学院評議員の推挙について(報告)
- (2) 東北学院同窓会常任委員及び代議員の選任について(報告)
- (3) 平成23年度東北学院同窓会庶務報告について
- (4) 平成23年度東北学院同窓会収支決算報告について
- (5) 監事監査報告
- (6) 東北学院同窓会役員(会長・副会長・監事)の選任について
- (7) 平成24年度東北学院同窓会事業計画(案)について
- (8) 平成24年度東北学院同窓会収支予算(案)について
- (9) 東北学院同窓会会則の一部改正について

東北学院同窓会役員一覧 表-2 (敬称略)

名誉会長	星 宮 望 (学院長)
参与	星 宮 望 (大学長)
	永 井 英 司 (中学校・高校長)
	湯 本 良 次 (櫛ヶ岡高校長)
会長	後藤 久 幸 (昭和39文経経卒)
副会長	工藤 哲 男 (昭和40文経経卒)
	佐藤 政 一 (昭和39文経経卒)
	鈴木 勇 義 (昭和47櫛高卒)
	中 西 利 美 (昭和46工土卒)
	日 野 哲 氏 (昭和47文英卒)
	本 間 良 一 (昭和33文経経卒)
	三 井 精 一 (昭和41文経経卒)
	森 山 博 (昭和47法法卒)
	遊 佐 勘 左 衛 門 (昭和40櫛高卒)
	渡 辺 静 吉 (昭和45経経卒)
監事	竹 村 達 也 (昭和34高校卒)
	中 鉢 俊 也 (昭和58経商卒)

新任の副会長 (敬称略)



工藤 哲男



佐藤 政一



鈴木 勇



中西 利美



日野 哲



山形支部長  
鈴木 重行

昭和48年経済学部経済学科卒 高・大

山形県内で最大の山形支部は、約1,600名の会員を擁し、県内各地に組織している各支部とも交流を深めながら毎年同窓会を開催している。山形支部長に就任して12年が経過する鈴木重行さんは、高校と大学の7年間を東北学院で学び、現在はトヨタカローラ山形(株)、山形ダイハツ販売(株)、(株)山形県観光物産会館などの代表取締役社長を務める。鈴木さんは、「同窓生が多い事は魅力的ですね。ですから、山形県内に限らず東北で活躍できる場も本当に多い。卒業してから東北学院同窓生のネットワークが広いことに驚かされました」と同窓生として誇りを感じている。

山形支部では年を追うごとに出席者が増え、年代を超えた老若男女の交流も盛んだ。鈴木さんは「同窓生の輪がもっと広がることを期待しています。11月17日(土)に東北学院文化講演会が6年ぶりに山形市で開催されますが、これを機に他の支部の皆さんと連携強化を図り母校を応援していきたい。また、その後に開催する山形県同窓会では、同窓の絆を更に強めたい」と力を込める。「同窓生と仕事の結びつきもあるが、同窓会活動はそれだけを求めているは駄目」と語る鈴木さんは、山形支部長としてお互いが心から知り合える仲間づくりが大切と話す。鈴木さんは文化講演会と山形県同窓会の成功に向けて、県内7支部の結束確認のため山形県支部長会議が必要と考えている。巷では求心力低下が囁かれているが、率先垂範する鈴木さんの出番がさらに増えそうだ。



仙台市役所TG会長  
中井 良久

昭和53年法学部法律学科卒

1937(昭和12)年12月24日に仙台市役所学院会として設立され、1951(昭和26)年3月に現行の名称に改称された仙台市役所TG会は、東北学院同窓会が設置しているTG会では宮城県庁TG会に次いで歴史が古い。仙台市役所TG会長の中井良久さんは「同窓の仙台市議会議員の先生方と歴代のTG会長を含めて会員は大体800名位です。設立当初の資料が残っていないので詳細は把握できませんが、おそらく私で35代から40代目の会長に当たると思います。仙台市役所は大変大きい組織ですが、それでもTG会員らは母校の3し精神を常に意識して縦横の繋がりを大事に頑張っています」と目を細める。

仙台市水道局次長の中井さんは「毎年8月末に総会を開催していますが、最近では若い会員の出席が少ないですね」と苦笑する。「互いに顔が見えることで仕事やり易くなる」と局幹事と一緒に自らも声掛けして出席者の増員を図っている中井さんは、東日本大震災での教訓を活かし「美味しく安全な水を安定して届けることが水道局の使命」と満足度の高いサービスを目指している。かつて秘書課に10年間在職した中井さんは「三役(市長助役収入役)の仕事を通じて経済界での同窓生の活躍が今も印象に残っている。中井さんは「当時の学院生は仙台が大好きで、卒業後も仙台に残って活躍していました。現役学生の後輩にもぜひ仙台を好きになってほしい」とエールを送る。また、中井さんは「福島第一原発事故を受けても、仙台市の水道水は安心して」と静かに自信をのぞかせる。

Around Japan  
北から南から



全国の支部・TG会の活動報告

全国に活動の場を広げる  
TGネットワーク

森山 博氏が  
日弁連副会長に就任

平成24年3月31日まで仙台弁護士会長を務めた東北学院同窓会副会長の森山 博氏(昭和47年法卒)が平成24年4月1日付で日本弁護士連合会の副会長に就任した。森山氏は平成3年から法務省の人権擁護委員と平成22年度から宮城県情報公開審査会会長も務めており、日弁連では東日本大震災・原子力発電所事故等対策、犯罪被害者支援、災害復興支援等を担当している。



小原 武久  
昭和54年文学部英文学科卒

高橋 仁氏が宮城県教育長に就任

本誌12号(2011年1月号)のTGインタビューで紹介した高橋 仁氏(昭55文英卒)が平成24年4月1日付で宮城県教育長に就任した。高橋氏は、昭和55年4月宮城県山元養護学校への赴任後、宮城県利府高等学校、宮城県柴田高等学校の勤務を経て、宮城県迫桜高等学校教頭、宮城県角田高等学校校長、宮城県教育庁高校教育課課長、宮城県教育庁教育次長などを歴任。なお、任期は平成24年4月1日より平成28年3月31日までで、15年ぶりの教育現場出身者の教育長となった。



新校友課長挨拶 同窓生と母校を結ぶ架け橋として

東北学院同窓会は1903(明治36)年11月に設立され、これまで主に東北学院長が同窓会長を務めてきましたが、今年度はじめて学外の同窓生から会長が選任されました。当初24名の同窓生により結成された東北学院同窓会は、今日では16万6909人の会員を擁するまでに発展し、来年で設立110周年を迎えます。

校友課は17万人の同窓生と母校を結ぶ架け橋としての任務を担っていますが、母校を応援する最大の組織である東北学院同窓会が同窓生の皆様により身近に感じていただけるよう課員一丸となって業務を推進して参ります。今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

東北学院文化講演会 2012 ご案内

日時 2012年11月17日(土) 13:00~16:00

場所 山形国際ホテル2階「平成東の間」  
(山形市香澄町3-4-5)

講演Ⅰ 講師 東北学院大学教養学部教授  
大江 篤志

演題 「ふるさとの絆と対人魅力」

講演Ⅱ 講師 シネマパーソナリティー

荒井 幸博氏(昭和56法卒)

演題 「素晴らしき出会いに包まれて」

入場料 無料



荒井 幸博氏



大江 篤志

※お申し込み・お問い合わせ／東北学院庶務部校友課  
TEL 022-264-6468 FAX 022-214-0404 e-mail dousou@staff.tohoku-gakuin.ac.jp

東北学院大学

**土樋キャンパス**  
 大学院：文学研究科・経済学研究科・経営学研究科  
 法学研究科・法務研究科  
 学 部：文学部・経済学部・法学部（各3・4年）  
 〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号  
 TEL.022-264-6421 FAX.022-264-3030

**多賀城キャンパス**  
 大学院：工学研究科  
 学 部：工学部  
 〒985-8537 多賀城市中央一丁目13番1号  
 TEL.022-368-1116 FAX.022-368-7070

**泉キャンパス**  
 大学院：人間情報学研究科  
 学 部：文学部・経済学部・経営学部・  
 法学部（各1・2年）・教養学部  
 〒981-3193 仙台市泉区天神沢二丁目1番1号  
 TEL.022-375-1121 FAX.022-375-4040

東北学院中学校・高等学校

〒983-8565 仙台市宮城野区小鶴字高野123番1  
 TEL.022-786-1231 FAX.022-786-1460

東北学院榴ヶ岡高等学校

〒981-3105 仙台市泉区天神沢二丁目2番1号  
 TEL.022-372-6611 FAX.022-375-6966

東北学院幼稚園

〒985-0862 多賀城市高崎三丁目7番7号  
 TEL.022-368-8600 FAX.022-309-2655

3L通信編集委員会

委員長	学院長	星 宮 望
副委員長	庶務部長	佐 藤 範 樹
委 員	経済学部教授	阿 部 重 樹
	工学部教授	女 川 淳
	中学校・高等学校事務長	鈴 木 義 夫
	榴ヶ岡高等学校事務長	鈴 木 徹
	広報部広報課長	折 原 清
	庶務部庶務課長	斎 藤 英 夫
	庶務部校友課長	小 原 武 久
	庶務部校友課長補佐	増 田 敏
	庶務部校友課	菱 河 亮 平

… 編集後記 …

決して表に出ない「フクシマの英雄」がスペイン皇太子賞（平和部門の共存共栄賞）を受賞した。その英雄とは福島第1原発事故により原子炉を冷却するためヘリから放水を指揮した陸上自衛隊の加藤憲司さんであるが、木更津駐屯地を訪ねてインタビューした時も謙虚な態度で応じてくれた。

かつて、久能隆博先生が「榴（つじ）物語」の中で「東北学院にはクリスチャンスクールとしての建学の精神に3L精神がある。神と人へと愛される真（まこと）の人を育てる」精神である。将来、地の塩・世の光として評される人材を育てることが東北学院の使命である」と述べているが、加藤さんはまさに「地の塩」「世の光」としての働きを実践している。前記のスペイン皇太子賞の授賞式で「日本社会に根付く義務感、逆境での品位、謙虚さ、寛容、勇気のためもの」と加藤さんが称賞されたことは、東北学院同窓会にとっても大変名譽なことである。

■ 支 部

名取支部総会 日時：7月21日(土) 17:00～ 会場：守屋寿司	連絡先：佐々木 022-382-2539(自宅)
川崎支部総会 日時：7月21日(土) 18:30～ 会場：大勝食堂	連絡先：渡辺 0224-84-2035(自宅)
仙台同窓会TG交流ビアパーティー 日時：7月26日(木) 18:30～ 会場：仙台国際ホテル	連絡先：鈴木 022-782-6222(職場)
函館支部総会 日時：8月22日(水) 18:30～ 会場：四季花菜	連絡先：大島 0138-45-1887(職場)
岩切支部「納涼ビールまつり」 日時：8月25日(土) 17:00～ 会場：岩切東コミュニティセンター	連絡先：石森 022-255-6083(自宅)
大河原支部総会 日時：8月26日(日) 17:00～ 会場：もちぶた館	連絡先：村上 0224-53-4466(自宅)
新潟支部総会 日時：9月 7日(金) 18:00～ 会場：ホテルイタリア軒	連絡先：福井 025-273-0587(職場)
石巻支部総会 日時：11月16日(金) 18:30～ 会場：石巻グランドホテル	連絡先：齋藤 0225-96-4140(職場)
山形県合同同窓会 日時：11月17日(土) 18:00～ 会場：山形国際ホテル	連絡先：吉川 023-641-2120(職場)

■ TG会

七十七銀行TG会総会 日時：7月20日(金) 18:30～ 会場：勝山館	連絡先：堀切 022-267-1111(職場)
仙台市役所TG会総会 日時：8月29日(水) 18:30～ 会場：江陽グランドホテル	連絡先：中井 022-304-0003(職場)

■ ホームカミングデー

日時：10月27日(土) 13:00～ 会場：土樋キャンパス・江陽グランドホテル 連絡先：校友課 022-264-6468

■ 東北学院文化講演会2012

日時：11月17日(土) 13:00～ 会場：山形国際ホテル 連絡先：校友課 022-264-6468

■ 会 議

三役会 日時：7月18日(水) 18:00～ 会場：仙台国際ホテル	連絡先：校友課 022-264-6468
同窓山形県高校教員との進学懇談会 日時：7月21日(土) 15:00～ 会場：山形国際ホテル	連絡先：校友課 022-264-6468
同窓青森県高校教員との進学懇談会 日時：7月28日(土) 15:00～ 会場：ホテルクラウンパレス青森	連絡先：校友課 022-264-6468
同窓北海道高校教員との進学懇談会 日時：8月11日(土) 15:00～ 会場：ホテルライフオート札幌	連絡先：校友課 022-264-6468
三役会 日時：11月21日(水) 18:00～ 会場：土樋キャンパス1号館6階「会議室」	連絡先：校友課 022-264-6468
常任委員会 日時：12月 4日(火) 11:00～ 会場：仙台国際ホテル	連絡先：校友課 022-264-6468

※2012年7月2日(月)までご案内いただいた総会等を掲載しております。

住所等変更届のお願い

校友課より

同窓生の皆様には、お名前・ご住所・電話番号に変更がございましたら、お手数でも校友課までご連絡下さいませようお願いします。お預かりする皆様方の個人情報は、慎重に取り扱い同窓会に関する利用目的以外には使用いたしません。特に、「東北学院時報」と「3L通信-Lux Mundi」は、皆様と母校を結ぶ通信手段として欠かせないものですので、ぜひご協力をお願いいたします。なお、住所変更届は東北学院同窓会公式ホームページからも行うことができます。